

第2回 enjoy YAMAGUCHI ペア・スクランブルゴルフ大会

競技方法

- ★ペア2人がそれぞれティーショットを打ちます。セカンドショット以降は、ペア2人のボールのうち、チームとしてベストポジションと思われるボールを選択し、その地点から2人が打ちます。選択されなかったボールは速やかにピックアップします。これをカップインまで繰り返します。
- ★先の打順のプレイヤーのショット又はパットがカップイン（この時点でスコアは確定）した場合でも、以降の打順のプレイヤーがショット又はパットをすることができます（練習ストロークとはみなしません）。但し、これらのショット又はパットのためにプレーを不当に遅延させてはいけません。
- ★競技当日、ペアの内の1名が欠場や途中棄権によりプレイヤーが1名となった場合、そのチームは失格となり入賞の資格を失いますが、残ったプレイヤーはプレーを行うことができます。

・使用ティーについて

競技会場により、ティーマーカーの色は変わりますが、下記の4つのカテゴリで使用ティーマーカーが異なります。

- ①男性（当該年69歳以下）
- ②男性（当該年70歳以上）
- ③女性（当該年64歳以下）
- ④女性（当該年65歳以上）および小学生

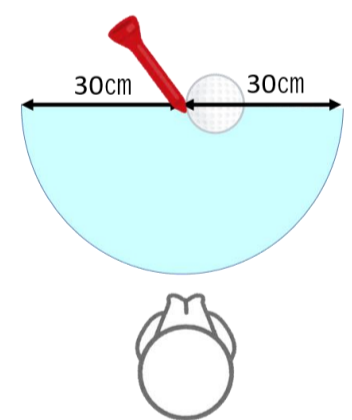
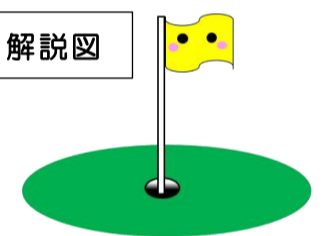
・ティーショットの制限

1. ティーショットは、18ホール（ショートホール含）のうち、1人最低7ホールのティーショットを選択しなければなりません。
2. 最終ホールをホールアウトした時点でこの条件をクリアできていない場合は、1ホールにつき2罰打を付与します。この罰打は最終ホールから順次付与します。
3. ティーショットが2人ともOBとなった場合、チームとして打ち直しの特設ティー（設置してある場合）の使用を選択しなければなりません（1人が打ち直し、1人が特設ティーは不可）。この場合、どちらのティーショットを選択するかは、チーム内で自由に選択することができます。

・ティーショットからグリーンまで

1. 打順はペア内で自由に決めることができます。
2. ティーショットはペア2名が打ちますが、7ホールの選択制限のため、あるプレイヤーのティーショットを選択しなければならない場合、あとの1人プレイヤーはティーショットを打たなくてもかまいません。
3. セカンドショット以降はペアのベストポジションと思われるボールを選択します。
- ※ 4. 選択されなかったボールは速やかにピックアップし、選択したベストポジションのボールの横にティーペッグでマークします。そのティーペッグからホールに近づかない半径30cmの半円の中に自分のボールをプレースし、ペア2人が打ちます。その際、拾い上げたボールは拭くことができます。
5. ボールをプレースしなければならない半径30cmの半円のエリアのうち、ボールをプレースする箇所は、ボールが止まっていたコースエリアと同一のコースエリアとします。例えば、バンカーに止まっていた球を選択した場合、30cm以内にジェネラルエリアがあったとしても、バンカー内にプレースしなければなりません。
6. バンカー内のボールを選択した場合は、1人が打つごとにそのバンカーは均すことができます。
7. マークしたティーペッグは最後の選手がボールをプレースするまで取り除かないでください。誤って取り除いた場合は、位置を推定してマークをしなければなりません。

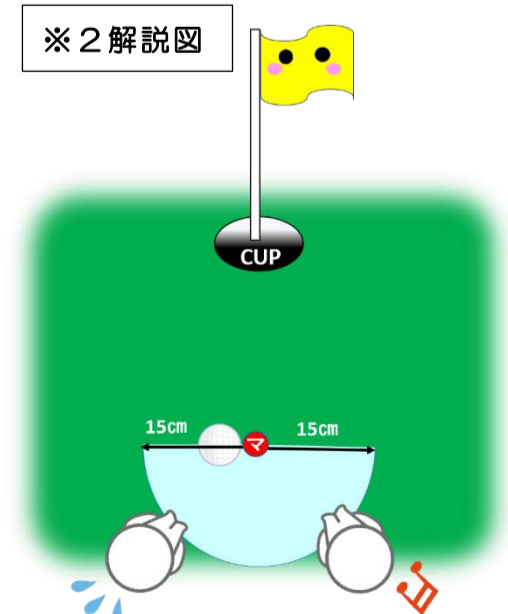
※4解説図



・グリーン上では～

1. グリーン上でも採用するボールを選択します。
- ※ 2. そのボールの横にマークし、ホールへ近づかない半径15cmの半円内にボールをプレースします。
3. グリーン上のボールをマークし、半径15cmの半円内にプレースする場合、その半径15cmの半円内にカラー（ジェネラルエリア）がある場合、そのカラーにプレースしてもかまいません。
4. ペア2人のうち、どちらかがカップインした時点でそのホールのスコアが確定します。ただし、プレーの進行を考慮し、1人目が外した後で、2人目が打つ前にカップイン（タップイン）させた場合、そのスコアは暫定スコアとなり、まだ打っていない2人目がカップインさせた場合は2人目のスコアが採用されスコアが確定します。外した場合は、暫定スコアが確定のスコアとなります。
5. マークは最後の選手がボールをプレースするまで取り除かないでください。誤って取り除いた場合は、位置を推定しマークをしなければなりません。

※2解説図



（注）悪天候等で、全チームが18H終了できない場合は9Hの成績で順位を決定することがあります。